

(第2号様式)

美 工第 2719 号
令和6年 3月15日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立美里工業高等学校
校長 下野 智昭
(公印省略)

令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	2023. 7. 21	場所	本校大会議室	出席 状況	5人中5人出席
第2回	日時	2023.12.22	場所	本校大会議室	出席 状況	5人中5人出席
第3回	日時	2024.03.14	場所	本校大会議室	出席 状況	5人中2人出席

2 学校評議員に求めた事項

1. 教育目標教育方針・1学期学事報告・生徒の活躍・各部署の1学期総括について・生徒指導方針(HP掲載)生徒総会資料(生徒の学校に対する要望とその回答)等の情報共有と助言
2. 2学期学事報告と生徒の活躍、各部署の2学期総括の報告と意見聴取。
地域行事への参加/裏門周辺路地の交通問題について市役所への対策依頼に関する報告と共有。地域としての助言。
学校評議員へ学校メール「スクリレ」への加入の案内について。AIドリル「すらら」の進捗についての報告と助言。
3. 3学期学事報告と各部署における総括。学校評価(生徒・職員・保護者/学校関係者)の結果報告および助言。

3 学校評議員の意見

1. 美工TシャツをPTAおよび後援会より全職員へプレゼントし、激励できたことは非常に評価できる。生徒もそれにしっかり応えて欲しい。今後も期待します。校則(生徒指導方針)についても特に疑義はない。総括資料は多忙の中だが、可能な限りデータで示してくれると理解しやすい。
2. すらら・スクリレの活用状況と次年度の方針について。スクリレの個別連絡オプション(有償)も効果的であり検討する余地あり。生徒の進路指導で建築土木業界では資格手当(CCUS)を導入。ぜひ伝えて欲しい。美東公園・山内地区は公園等でバスケ・たむろが課題。地域と学校との連携強化。新聞報道で大麻の事案に危機感を持っている。今後も学校教育での粘り強い指導を今後も行って欲しい。
3. これからの時代、生徒指導の在り方について学校、地域、家庭の役割を推進しないと職員の働き方改革も進まない。せっかく導入したAIドリルを生徒がなかなか使いこなせないことは残念である。粘り強く次の手段を検討下さい。

4 学校運営に反映した事項

1. PTAと後援会と連携し、生徒の励みになる取組を工夫しながら積極的に実施していきたい。校則についても生徒支援部を中心に全職員で次年度に向けて時代に合った校則の見直しを行う。
2. スクリレで注意喚起のみならず、保護者向けの講演会や学習会の案内、生徒の活動実績、生徒指導に関する注意喚起を含め多くの情報を配信できた。今後とも学校と保護者、地域が情報を共有できるように努めていきたい。R6年度はスクリレ個別連絡(オプション)を導入を検討(保護者向けの通知文のペーパーレス化を図る)。既にPTA役員会では承認済。
3. 学校評価の結果を公表済。職員会議で共有し次年度の学校運営に反映する。

5 課題その他

- ・働き方改革を推進する上で業務のスクラップ&ビルドが不可欠。しかしながら新たな取り組みがはるかに多いため引き続き大きな課題である。学校内の行事や工夫改善のみならず、学校外で主催する取組(部活動や各種ものづくり大会他)も含めたスリム化が求められる。